

子どもの読書活動推進センター通信

2024. 3
No.005

～子どもの読書をめぐる人々をつなぐ架け橋～



西部図書館



中央図書館



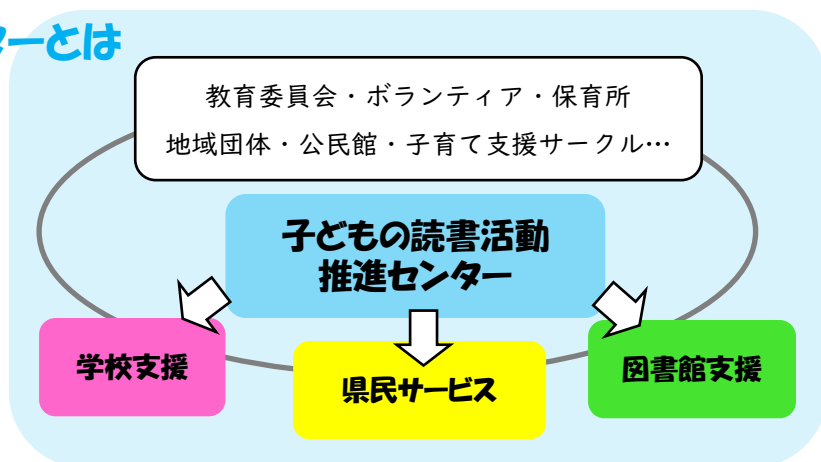
東部図書館

もくじ

子どもの読書活動推進センターとは	1
特集 図書館の読書バリアフリー	2
活動紹介	4

子どもの読書活動推進センターとは

子どもの読書活動推進センターは、子どもの読書活動の推進に関し、教育委員会、図書館、関係機関・団体、関係者などの連携の拠点（センター）となる組織で、県立図書館内のプロジェクトチームとして活動しています。



*令和5年度 千葉県立市原八幡高校 読み聞かせ講座

次頁では、特集「図書館の読書バリアフリー」についてご紹介します！

読書 バリアフリー とは??

令和元年6月に「読書バリアフリー法（視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律）」が公布・施行されました。障害の有無に関わらず、すべての人が読書による文字・活字文化の恩恵を受けられるようにするための法律です。さまざまな障害のある方が、利用しやすい形式で本の内容にアクセスできるようにすることを目指しています。

千葉県では、全ての人が等しく読書活動を行うことができる環境を整備することを目指し、県の読書バリアフリー推進に係る施策を総合的に推進するための指針として、令和5年3月に「千葉県読書バリアフリー推進計画」を策定しました。

「読書バリアフリー法」で何が変わる??

- 対象者は視覚障害者等（視覚による表現の認識が困難な者）となっており、視覚障害者だけに限定していません。高齢者や日本語を母語としていない方も含まれます。
- 点字の本のほか、文字の大きさやフォントを変えて読みやすくした本を借りたり、買ったりできるようになります。
- パソコン・タブレット・スマートフォンのさまざまな機能を使って、自分に合った方法で読める本が増えます。
 - 文字の大きさや色を変える
 - 内容を音声で読み上げる
 - 漢字にふりがなを付ける
 - スイッチを使ってページをめくる



もし、周りで困っている方がいらしたら、ぜひお知らせください！

県立図書館の読書バリアフリー相談窓口

従来から、県立図書館では障害者サービスを行っていますが、令和5年3月23日の「千葉県読書バリアフリー推進計画」の策定を受け、読書バリアフリー相談窓口を新たに開設しました。

活字による読書が困難等でお困りの方、ご家族や教職員等支援を行っている方、点訳や音訳ボランティアの方、図書館等でサービスを担当されている方は、お気軽にご連絡ください。

このようなご案内を行っています。

- 読書支援機器に関すること
 - ・文字を拡大して読むにはどのような方法がありますか？
 - ・パソコンやタブレットで文字を読み上げることができますか？
- 点字や録音図書等、資料に関すること
 - ・読みたい本があるけれど、録音図書がありますか？
 - ・〇〇についての点字図書はありますか？
- 県内で受けられるサービスに関すること
 - ・対面朗読を受けたいけれど、自宅の近くでサービスを行っているところがありますか？
- 点字・録音図書等の製作に関すること
 - ・デジタル録音をするために必要な機材は何ですか？

**お気軽に
ご相談ください！**

たとえば

聞いて読むにはどうしたらいいの？

マルチメディアデジ

文字・音声・画像の同時再生が可能↓

録音図書を利用する

録音図書とは、図書の内容を音読し、カセットやCDに記録したものです。



対面朗読を利用する

対面朗読とは、図書館で養成し委嘱した音読者が、対面朗読室で必要な図書館資料を音声化することです。

Zoomを使用したオンラインによる遠隔対面朗読も行っています。



千葉県読書バリアフリー推進計画

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shougaku/dokusho-bf/index.html>

読めない・読みにくい方のための読書相談窓口の開設について（県立図書館HP内）

https://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/all/post_184.html

千葉県立図書館障害者サービス

<https://www.library.pref.chiba.lg.jp/guide/handicap/index.html>

千葉県立図書館障害者サービス リーフレット

<https://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/all/syougaisyaservice.pdf>

くわしくはHPを
ご覧ください！



りんごの棚

すべての子どもに読書のよろこびを



りんごの棚ってなあに？

読みやすさやバリアフリーに配慮した本を集め、「こんな本ならどう？」と紹介するコーナーで、中央図書館の児童資料室に設置しています。

「りんごの棚」は、スウェーデンの図書館から始まりました。「言語障害児向けのりんごのおもちゃ」からヒントを得て名付けられ、それが世界に広まりました。

何が置いてありますか？

点訳絵本…文字と点字を併記している絵本です。県立図書館で独自に作成したものもあります。
さわる絵本…指でさわって、さし絵や文字が分かるように凹凸がついた絵本です。

大活字本…大きな活字で印刷された本です。

LLブック…ピクトグラムやかんたんな言葉を組み合わせ、やさしく読みやすいように作られた本です。

DAISY（デージー）…本をデジタル化し、音声や画像、テキストなどを組み合わせることで、情報にアクセスしやすくした録音図書です。



『学校用図書セット』～令和4年度に利用された学校の声～

学校用セットは、高等学校や特別支援学校での探究学習時に活用できるテーマ別セットです。テーマは「情報化社会」、「国際理解」、「社会・福祉」、「健康」、「環境」、「論理力・表現力」、「修学旅行」、「進路」、「文化祭」、「特別活動」、「特別支援学校」があります。

また、大型絵本や紙しばい、パネルシアターなどの貸し出しもしています。

令和4年度は約40校が延べ約210セットを利用され、44件のご意見をいただきました。そのうち98%が「申込から資料到着までがスムーズ」で、「資料が役に立った」と回答されています。また、「学校にはない本が多かったので興味深く読んでいた」、「図や絵の多い資料を用意してもらったので生徒は使いやすそうだった」、「量が揃っていたので本が行き渡りよかった」、「PCよりも本を使用する生徒が多くいた」などの声もいただきました。

学校支援サービス ご意見票

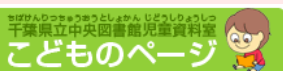
設 問	回答数	%
1 申込みから資料到着まではスムーズでしたか。		
ア 大変スムーズだった	37	84%
イ スムーズだった	6	14%
ウ あまりスムーズではなかった	1	2%
エ スムーズではなかった	0	0%
2 資料は役に立ちましたか。		
ア 大変役に立った	37	84%
イ 役に立った	6	14%
ウ あまり役に立たなかった	1	2%
エ 役に立たなかった	0	0%

貸出を希望の際は、千葉県立図書館ホームページ内「学校の先生方へ」よりご確認ください、貸出申込書にご記入の上、Email (FAX も可) にて県立中央図書館までお申し込みください。

『千葉県の伝統的な産業』リスト 近日公開！

千葉県には「房州うちわ」、「野田醤油」のように、古くから伝わる技術や技法を受け継いで行われる伝統的な工業や、古くから地域の特性を生かして独自の製品をつくっている産業が数多くあります。伝統的な産業として作られたものは、特産品として多くの方に親しまれています。

千葉県立図書館ホームページ「こどものページ」では「本のリスト」を紹介しています。現在、郷土に関する本のリスト「千葉県の民話」、「千葉県にゆかりのある人物」に続き「千葉県の伝統的な産業」のリストを作成中です。公開しましたら、ホームページにてお知らせいたします。



本のリスト - こどものページ (千葉県立中央図書館児童資料室) (chiba.lg.jp)

<https://www.library.pref.chiba.lg.jp/kids/O6list-index.html>

センターの活動内容などの詳細は、千葉県立図書館ホームページ内にある「図書館のご案内」に掲載しています。

千葉県立図書館ホームページ <https://www.library.pref.chiba.lg.jp>



千葉県立図書館の情報を
X (旧 twitter) で発信中

@chibaken_lib

子どもの読書活動推進センター通信
～子どもの読書をめぐる人々をつなぐ架け橋～
No.005 2024年3月1日発行
千葉県立中央図書館
〒260-8660 千葉県千葉市中央区市場町11-1
TEL: 043-222-0116 (代表) FAX: 043-225-8355